取扱説明書

使用する前に必ずお読み下さい。
この取扱説明書を大切に保管してください。

パワパックシリンダ

HIROTAKA MFG. CO.,LTD.

⚠ 取り扱い上の注意事項

⚠ 注意

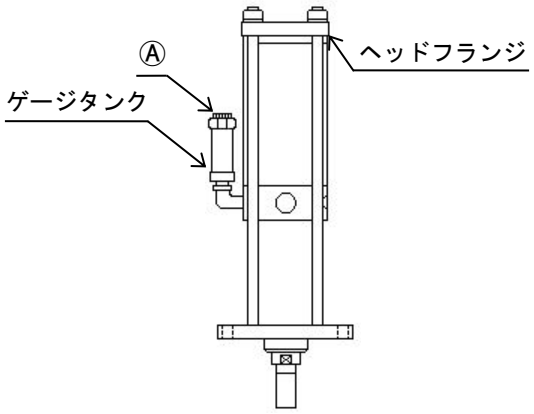
1. **配管**
   配管前にはフラッシングを行い、管内に異物が入らないよう注意してください。

2. **給気**
   乾燥した圧縮空気を、空気圧フィルタを通してご使用下さい。

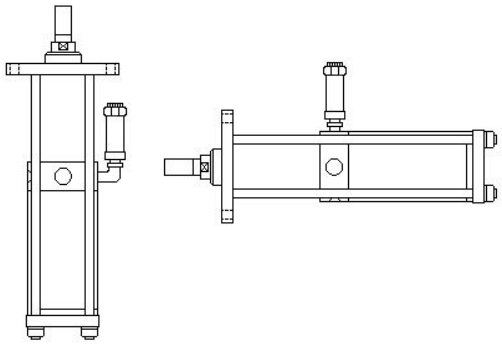
3. **作動油(ISO VG22又はVG32 油圧作動油 相当品)**
   作動油にドレン、異物が混入したり、劣化、変色したものは新しい作動油と交換してください。又、作動油は新旧同じものをご使用下さい。 パワパックシリンダが動作しますとゲージタンク内の作動油油面が上下します。
   ゲージタンクの中間付近まで作動油を入れてください。作動油の入れ過ぎにご注意願います。
   ゲージタンク上部から作動油が漏れ出る場合があります。

セットアップについて

PP(標準)



パワパックシリンダを作動する前にゲージタンクの赤いⒶ部のキャップをはずして給油してください。手動又は自動でシリンダを動作させるとゲージタンク内に気泡が出てオイルレベルが下がります。少なくなった分だけオイルを継ぎ足してください。気泡が出なくなるまでシリンダを動作させてください。およそ 10 回程度です。シリンダ内部に空気が残っていると推力が小さくなったりストロークが短くなったりします。

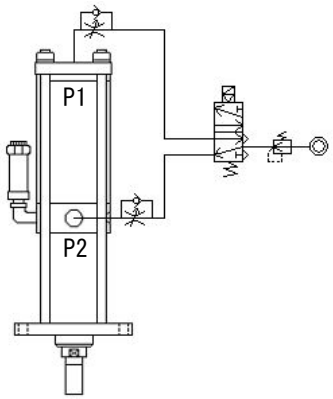


パワパックシリンダを左図のようにロッド上向き、横向きでご使用いただく場合にはゲージタンクをそれぞれ赤いキャップが上を向くように取り付けてください。横向きの場合はエルボをはずしてください。ロッド上向きでのご使用ではロッド２面巾部のエア抜き用プラグでエア抜きを行ってください（上向き仕様品のみ)。

⚠ 注意

パッキンの交換をされる時には、エア配管をはずし、ヘッドフランジ部のナット４個をはずし、ヘッドフランジをはずします。タイロッドを取りはずしてから順次分解してください。尚、シリンダ内部にはバネが入っているためナットをゆるめる時にはヘッドフランジを押さえながらはずしてください。

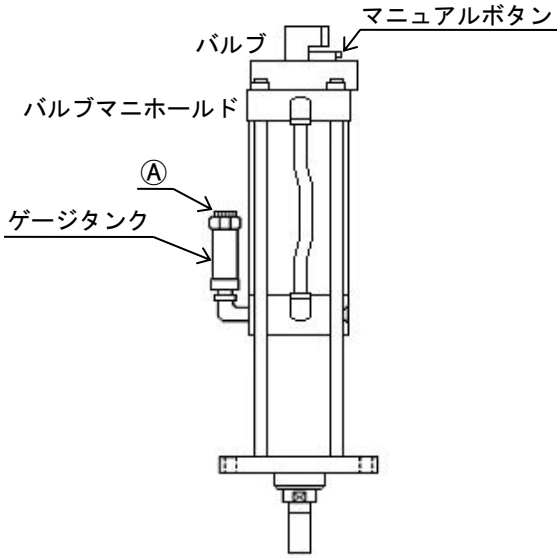
パッキン交換後の組み付けは分解と逆の方法で行います。パッキンを損傷しないように注意して行ってください。



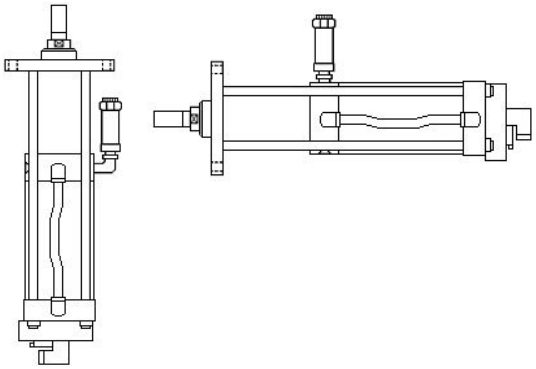
標準回路図

左図のように P1、P2 にスピコンをメーターアウトで組み込むとシリンダのスピード制御ができます。尚、シリンダの負荷によってはブースターの戻りが早くなりますので必ず P1 のスピコンは組み込んでシリンダの戻りに合わせてスピコンで調整願います。早くブースターが戻るとゲージタンク内の油が気泡で白濁し、オイル漏れの原因となります。

PPV（バルブ付）



パワパックシリンダを作動する前にゲージタンクの赤いⒶ部のキャップをはずして給油してください。手動又は自動でシリンダを動作させるとゲージタンク内に気泡が出てオイルレベルが下がります。少なくなった分だけオイルを継ぎ足してください。気泡が出なくなるまでシリンダを動作させてください。およそ 10 回程度です。シリンダ内部に空気が残っていると推力が小さくなったりストロークが短くなったりします。手動で動作させる場合はマニュアルボタンをドライバーのようなもので押してください。

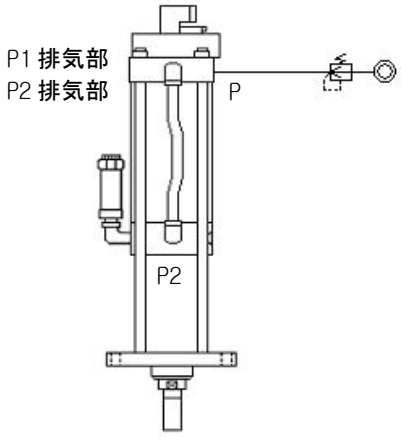


パワパックシリンダを左図のようにロッド上向き、横向きでご使用いただく場合にはゲージタンクをそれぞれ赤いキャップが上を向くように取り付けてください。横向きの場合はエルボをはずしてください。ロッド上向きでのご使用ではロッド２面巾部のエア抜き用プラグでエア抜きを行ってください（上向き仕様品のみ）。

⚠ 注意

パッキンの交換をされる時には、エア配管をはずし、バルブをはずしてから、バルブマニホールドのナット４個をはずし、バルブマニホールドをはずします。タイロッドを取りはずし順次分解してください。尚、シリンダ内部にはバネが入っているためナットをゆるめる時にはバルブマニホールドを押さえながらはずしてください。

パッキン交換後の組み付けは分解と逆の方法で行います。パッキンを損傷しないように注意して行ってください。

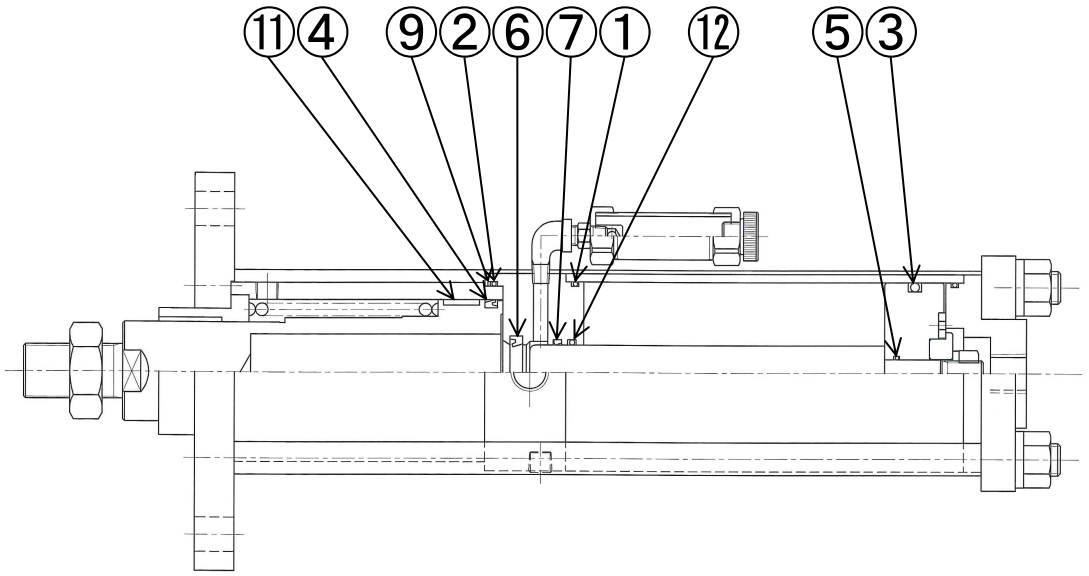


配管方法

左図のようにＰポートにエアを供給します。加圧力を制御するにはレギュレータで調整します。

また、加圧スピードを調整する場合にＰ２の排気部に絞り弁を取り付けるか又はＰ２の継ぎ手を絞り弁付に変更願います。シリンダの負荷が大きい場合はブースターの戻りが早くなりゲージタンク内のオイルが白濁しますのでＰ１の排気部に絞り弁付サイレンサーを取り付けてブースターの戻りスピードを調整してください。

パッキン表



No.	型式 / 品名	PP-50		PP-80			PP-100					個数
		0510	1005	1324	1915	2910	2135	2727	3620	5514	7908	
1	Oリング	S46	S46	G75	G75	G75	G95	G95	G95	G95	G95	2
2	Oリング	G45	G45	G75	G75	G75	G95	G95	G95	G95	G95	1
3	Oリング	P44	P44	P70	P70	P70	P90	P90	P90	P90	P90	1
4	パッキン	UHP-40	UHP-40	UHS-50	UHS-50	UHS-50	UHP-80	UHP-80	UHP-80	UHP-80	UHP-80	1
5	Oリング	P6	P6	P15	P15	P15	P15	P15	P15	P15	P15	1
6	パッキン	ISI 20・28・5	IDI 14・22・5	ISI 30・40・6	ISI 25・33・5	ISI 20・28・5	ISI 40・50・6	ISI 35・45・6	ISI 30・40・6	ISI 25・33・5	ISI 20・28・5	1
7	ペンタシール	PS20	PS14	PS30	PS25	PS20	PS40	PS35	PS30	PS25	PS20	1
9	バックアップリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	G95	1
11	ウェアリング	SW40	SW40	SW60	SW60	SW60	SW80	SW80	SW80	SW80	SW80	1
12	Oリング	P20	P14	P30	P25	P20	P40	P35	P30	P25	P20	1

ヒロタカ精機株式会社
本社・工場　〒462-0832 愛知県名古屋市北区生駒町5-89
TEL(052)991-6111　FAX(052)991-6115
東京営業所　〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-56-14(キャッスル新小岩207)
TEL(03)3651-4230　FAX(03)3651-4231
http://www. hirotaka. co. jp/

2014a1